

# 家族でニコニコチャレンジ② 取り組みの様子



平成25年11月～12月実施

## ● 基本的な生活習慣の確立と自立心の育成をめざして！ ●

「家族でニコニコチャレンジ」第2回目の取り組みに関して、ご報告いただきました。

今回は就学が近いこともあり、意欲的に取り組むご家庭が増えました。就学に向けて家族で一緒に歩いていく姿勢が伺えました。また、今年度2回のチャレンジ取り組み率は94.2%で、子どもにより習慣を身に付けるよう、家庭で意識しながら子育てをしていることがわかりました。

基本的な生活習慣や好ましい生活様式をしっかりと身につけることは、心も体も健全に成長する基本です。

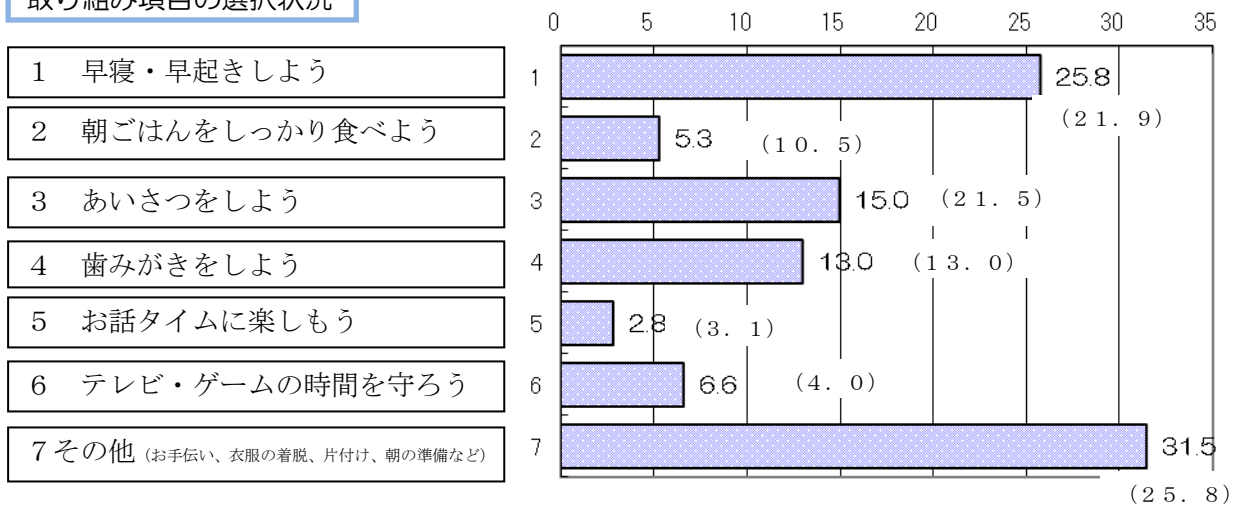
<取り組み状況>

集計協力園 47園 / 47園

回収率…94.2% (報告園の提出者数 / 報告園での配布者数)

< > 内は、1回目の結果

### 取り組み項目の選択状況



## 保護者からの感想等

### 《子どもの様子に関わる感想》

①時間を意識して朝食をとるようになりました。同時に時計の見方もはっきり覚えられ、一石二鳥でした。

②片づけた後に弟にまた散らかされて、気持ちがくじけそうになりながらも頑張ってくれました。きれいにしたのに汚される側の気持ちもわかってくれたみたいで、良い経験になったと思います。

③毎日「おはよう」と元気よく自分からあいさつをしていました。この2週間を通して、あいさつは人とかわる中で大切な役割を持っていることを実感しました。

④初めは急いでばかりの歯磨きで、なかなかうまくいきませんでした。少しずつ「丁寧に」が頭の中に定着してくれたようでよかったです。

⑤お話タイムで、自分のことを話すだけでなく周りの人の話を聞いて考える力もついてきたことを感じた。家族みんなで聞いてあげることも大切だと気づきました。

⑥大人に言われる前にやろうという意識が強く、「先に言っちゃだめだよ。」と言いながら進んで取り組んでいました。自分で宣言して取り組むことが大事だと改めて思いました。よく頑張っていたと思います。

⑦降園後、持ち物を片づけることに取り組みました。小学校に入ってから、ランドセルの中身を出し、明日の準備に通じれば良いと思っています。チャレンジが終了しましたが、続けて取り組んでいます。

⑧普段は家族それぞれがいただきますの挨拶をして食べていましたが、家族一緒に手を合わせ、いただきますをするようにしました。進んで食事の準備や後片付けもお手伝いしてくれて、あいさつから身につく行動もあつたように感じました。

⑨「おはようございます」「おやすみなさい」など、自然に言えるようになった。

### 《家族の関わり方に関する感想》

①親の私がなかなか布団から出られないので、私にとってもチャレンジの2週間でした。子どもの方がよっぽど頑張ろうとしているのに、(ー)!!は私のせいだなと感じました。

②家族でなるべくテレビをつけないようにして、会話を増すことができました。一度決めたことを最後までやり通す気持ちの強さに驚きました。

③おうちの人も声をかけないで、本人が自分で行うよう見守ることにしました。自分で布団から出てきました。頑張りました。

④こちら意識しながら取り組むことで普段より深くお話を聞いてあげられた。長く続けることで自然と子どもとの会話も弾んでいた。

⑤後半インフルエンザですっと家の中にいて暇すぎて仕方なくゲームを許してしまいました。(あまりにうるさくて…)

### 園からの感想等

#### 《親子で取り組むことの効果に関わる感想》

①大半が、「進んでよく頑張りました」というような評価・感想の保護者が多かった。ニコニコチャレンジを意識して、親子で前向きに取り組んだ様子がかがえた。中には①のように正直な感想もあり、やはり習慣づけたり継続したりしていくためには大人の手本や姿勢が大事であることを改めて感じる。

②就学に向けての意識が保護者の方々が高まり、取り組み項目も規則正しい生活が送れるような内容が多かったように思います。

③前回に続き、年長児プラス年中児にもチャレンジしてもらって年長児になってからでは…なく、今から取り組んでいくという姿勢ができて良かったと思う。

④前回に比べて、子どもの変化、成長している姿をとらえている保護者が増えたように思う。(親としての目線を持つ)ことができる方が増え、うれしいチャレンジであった。

⑤1回目は呼びかけても多忙や出産時期と重なり、未提出の家庭が多かったが、今回はクラスだよりやお迎えの際に取り組みの様子を聞くなどし、1回目より意欲的に取り組む姿が見られた。親子で一緒に取り組んだり意識して取り組んだりする姿が見られてよかった。

⑥チャレンジ終了後も取り組みを続けている家庭が多いので引き続き呼びかけていきたいです。

### 今回の取り組み結果と次回の取り組みに向けて

#### ☆ 今回の取り組み結果 …各園の報告から… ☆

- ニコニコチャレンジの目的を理解できていない家庭があった。前回もそうだったので、個別解説しないと難しいようだった。内容はともかく、子どもに目を向けていたことを評価したいと思う。
- お話タイム(親子のコミュニケーション)の不足は日ごろから感じているが、今回取組親子なし。残念だった。生活習慣確立・自立に向けて前向きにチャレンジできる土台となる親子間のコミュニケーション(安定)にもっと目を向けるべきだったと担任として反省した。
- お仕事をされている保護者様たちなので、毎日の生活の中でお子さんとゆっくりお話しするという事が難しいと思われるので、1つのものに親子で取り組み、親子で気を付けることは良いことだと思うので、続けて取り組めばよいと思う。
- 早寝早起き、朝食、あいさつ、歯磨き、お話タイム、テレビの視聴ルール等どのように大切に、なぜこのように取り組んでいくのか…ということを保護者にわかりやすく的確に伝えたいのでこのチャレンジをしていかなければならない家庭も今後出てくると思う。どう伝え、意識を変えていくかが課題であると思われる。
- 1回目と2回目が同じ用紙(要項)であったが、2回目であれば「もう1段上の目標にもできたらチャレンジしてみてね」というような内容があればよいと感じた。

#### ☆ 次回の取組みに向けて ☆

- 基本的な生活習慣の必要性の確認、保護者の感想など、子育て講演会やニコニコだよりなどでニコニコチャレンジの取り組み結果を周知する。
- 園での取り組みの工夫を提示することで、園から家庭への働きかけを促す。
- 発達過程や個に合わせた目標設定ができるよう、ニコニコガイドなどで子どもの発達の様子などを提示する。